



令和2年度

東落合小だより

ホームページ

<http://schit.net/tama/eshigashiochiai/>

多摩市立東落合小学校

校長 野々村 剛

令和2年10月30日

11月号

歌声が響く学校

校長 野々村 剛

校庭の木々が色付き始め、本格的な秋の到来を告げています。毎年この時期になると、劇的に紅葉をして行く木々の姿が、子供たちの成長と重なり、感慨深いものがあります。

さてご存知の通り、11月7日(土)に市制施行50周年記念のプレ企画として「みんなで作る多摩市ONLINE文化祭」が開催されます。この度有り難くも、本校の合唱団が出演させていただくことになりました。これまでもNHKコンクールや地域の夏祭り等で活躍してきた伝統ある合唱団です。今年度はコロナ禍の様々な制約の中、子供たち自ら活動の仕方を工夫し、知恵を出し合いながら練習を重ねてきました。今回、このような機会をいただきましたことに多摩市及び瀧口寿彦実行委員長はじめ関係者の皆様には心より感謝申し上げます。また、子供たちを励まし、早朝から練習に送り出していただいた保護者の皆様にも感謝申し上げます。

先日、NHKのある番組から活動について取材を受けました。その時に当日歌う3曲のうち「木舟の唄」という曲を練習した際、本曲の作曲者であり、文化祭のイメージソングを作られた夕焼けランプさんが駆けつけてくださり、自らピアノ伴奏をしてくださいました。作曲者の思いと、それに応えようと真剣に歌う子供たちの声が協和した感動的な場面でした。苦しい時もありながらも、励まし合いながら、確かめ合いながら絆を深めてきた姿がそこにはありました。何より、「全員で創り上げていこう」という気合がひしひしと伝わってきました。「やっぱり歌はいいな。教育に歌は欠かせない。子供たちの歌声が響きわたるような学校生活が早く戻ってきてほしい。」そんな言葉が頭に浮かび、久しぶりに学校の本来の姿を見たような気持ちになりました。子供たち同士の「生の交流」がいかにか大切に、そして成長させるかということ合唱団の子供たちは教えてくれました。コロナ禍において、人間同士のコミュニケーションが不足しがちな今、本当に大切なものは何か、改めてもう一度考えていきたいと思います。

今後も職員一同、児童の健康・安全に留意し、全力で教育活動に取り組んで参ります。保護者、地域の皆様には引き続き大変にお世話になりますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

「頑張れ東落合小合唱団！あなたたちの声で、表情で、真心で多摩市中の人たちに勇気を送ってください。」

市制50周年記念 「みんなで作る多摩市ONLINE文化祭」

◎日時 11月7日(土) 12:00から20:00までの予定

◎「YouTube：多摩市公式チャンネル」で配信します。

【東落合小合唱団】

- ・オープニングに出演します。(12:00～ 15分程度)
 - ・「ほらね」「木舟の唄」「この街の地図」の3曲を披露します。
- 応援をよろしくお願いいたします。

